

なわて
福祉だより

〒575-0022
大阪府四條畷市南野2463
社会福祉法人 四条畷福祉会
発行人 堀内昭治
TEL 072-876-3334
FAX 072-876-6006
メール nawate@aiia.ne.jp
ホームページ
<http://www.aiia.ne.jp/~nawate>



新年のご挨拶

園長 川岸祥泰

明けましておめでとうございます。

つつがなく新年を迎えられたことと心より慶び申し上げます。

さて、昨年は自立支援法の廃止、障がい者施策に対する新法の制定の期待に明けたものでした。制度改革推進会議総合福祉部会の提言をもとに、新たな支援体系がどうなるのかと不安と期待を持って見守っていたところでした。しかしながら、制定された新法は「大山鳴動して鼠一匹」にもならない、ただ単に自立支援法の名称が変更されただけのものと思われてなりません。

利用者が安心して暮らせ、活動できる安全な場の提供をしていくこと、これは制度体系がどう変わっても不変のものではないかと思えます。現行の支援体制の中で、さらなる支援の充実に向けて取り組みを進めていくことが要請されています。

当法人には「行動規範」等の変に固いタイトルを冠したものはありませんが「法人の誓い」があります。これが「規範」等にあたるのだと考えています。この誓いの精神に基づいた支援を行い蝸牛の歩みでも良いので、少しでも利用者の方々の自己実現に向けて取り組んでまいりたいと思っています。

皆様方のご多幸を祈念し、昨年が増えてのご指導ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



『法人の誓い』

- (1) 利用者のしあわせづくり これが我々の使命である
- (2) 打てばひびく これが我々の感覚である
- (3) 腰軽く粘り強い これが我々の姿である
- (4) 心と心の触れ合い これが我々の誠意である
- (5) 利用者からニーズを知る これが我々の科学である
- (6) 話し上手より聞き上手 これが我々の技術である
- (7) どんな立場でも誇りを これが我々の組織である

園外会食 ~なわて更生園~

今年度は9月13日(木)に兵庫県のグリンピア三木で会席料理を頂きました。9月に入って暑い日がまだ続いていましたが、当日の天気は曇りで、ちょうど過ごしやすい気温でした。多くの保護者やボランティアの方々に参加して頂き、参加人数は111名にもなりました。利用者さんからは朝から笑顔が見られ、全員での外出をととても楽しみにされていることが伝わってきました。



会場に着くとすごく広いホールで皆さん少し落ち着かない様子でしたが、食事が始まるとお鍋や彩りの綺麗なたくさんのご馳走に「どれから食べようか」と一つ一つの料理を堪能されていました。さらに今年は新しい試みで、運動会のビデオ上映を行いました。「〇〇さんが映ってる!」と話も弾み、保護者やボランティアの方達からも笑顔が見られました。カラオケでは利用者さんだけでなく、保護者の方が得意の曲を披露してくださり、中には親子デュエットなどもありました。周りの人達も手拍子や歌を口ずさんで一緒に盛り上がり、歌っている皆さんの表情もとても良くて、本当に気持ちよさそうでした。一日を通して皆さんのたくさんの笑顔が見られ、園外会食という行事の良さを感じることができました。



(郡 美由紀)

なわてまつり まつり担当の思い



おかげさまで、今年22回目を無事終えることが出来ました。毎年の事ですが、なわてまつり担当にとって最大の敵! ?と言えるのは、「天候」です。特に今年は開催日1週間前の時点で、沖縄辺りをのんびりと遅いスピードで北東方向へ移動していた「台風21号」の動きには、担当一同直前まで心配させられました。しかし結果的に何事も無く通り過ぎてくれて、前日、当日共に晴天に恵まれたのは本当に良かったです。

当日は、400枚用意したチケットも完売し、会場は大賑わいでした。グラウンドでは、たくさんの模擬店、舞台を盛り上げて下さる多くの舞台出演者、また館内では喫茶コーナー、そして親の会や各所販売のブース、スマートボールや輪投げなどのゲームコーナー等大盛況でした。このまつりを良い形で締めくくれたのは、皆さんのボランティアさんや他事業所の方々、地域のみなさんにご協力していただけたお陰だと本当に感謝いたしております。

(始田 貴大)

去年の無念を糧に!! 津の辺

10月13日清々しい秋晴れの中、待ちに待った大東合同運動会が開催されました。今回の施設紹介のダンスはアップテンポなものが良いのではないかという案があり、「ヤングマン」になりました。BGMが流れ始めると、なんと観客席から手拍子が聞こえてきました。会場を包み込む手拍子の中、皆さんリズムに乗り楽しそうに踊られていました。終わった後の温かい拍手を耳にして毎朝がんばって練習してきた甲斐があったと本当に思いました。

そしてもう一つ利用者さん、職員共々力を入れたのがリレーでした。雨の日も体育館をお借りしてバトンパスの練習などをしてきました。本番さながらの練習を重ねるにつれ、真剣に取り組む利用者さんの顔つきが「今年は1位狙えるんじゃないかな。」と思わせてくれるくらい頼もしいものになっていきました。そして、練習の成果を見



せる時が来ました。整列の時から「がんばろな、がんばろな。」とスタート位置につきました。「よーい、ドン!!」の合図でスタートするもいきなり最下位。しかし、ここから魅せてくれました。徐々に差を詰め、最後にはごぼう抜きで2位と大健闘でした。閉会式で結果発表の瞬間は皆さんとても喜ばれていました。その表情を見る限り力を尽くした運動会だったのではないかと思います。

(岩本 芳宗)

これからの余暇支援を考えていこう 四条作業所

今回は利用者さんの余暇支援について書いてみたいと思います。我々、津の辺(四条作業所・薮屋作業所)では、隔週の土曜日を余暇の日と位置付けし、クラブの日という事で、それぞれ利用者さんに年度初めに趣味・娯楽などやりたい事をグループで行うという活動をしています。四条作業所では、前もって独自にやりたい事、行きたい所を聞いてニーズ調査の際に参考にしています。Tさんは「競馬にいきたい」「京都めぐり」、Wさんは「整骨院でリフレッシュしたい!」などなど色々

カラオケ最高



希望があるわけです。なかでも「カラオケに行きたい」Nさんの希望に答えて四条で即席カラオケ大会などをしますが、やはり本格音響の下での大熱唱の方がいいみたいで少々物足りなさも。そこでNさんに関してはガイドを使い、月1回の土曜日にカラオケBOXに歌いに行きます。カラオケに行った翌月の作業所では、いつも以上に大熱唱!! うれしそうな本人の感想・笑顔が輝かしく趣味の大事さを毎回感じさせてくれ、個々の余暇支援の大事さも痛感いたします。今後も福祉サービスも上手に使いながら利用者の余暇支援がより良いものになるように考えていきたいと思います。

(山本 秀明)

マット編みの材料を頂きに 大和高田へ

部屋作業所



10月1日よりなわて更生園から桑原公子支援員が部屋作業所へ異動となりました。以下本人よりコメントです。「10月から部屋作業所勤務になりました桑原です。まだまだ未熟者ですが一生懸命頑張っていきますので宜しくお願いします。」

今年4月からの人事異動で職員が合計3名入れ替わることになり、日々悪戦苦闘を繰り返していますが、職員間で少しずつ連携が取れるようになり、作業所では利用者さん、職員共に日課を楽しく過ごすことが出来ています。これからも何事にも一生懸命に取り組んでいきたいと思っています。

さて部屋作業所では9月27日、奈良県大和高田市へマット編みの材料（靴下の端切れ）をいただきに行きました。高速道路を通りパーキングエリアで休憩と日帰り旅行気分を味わいました。先に昼食をとることになり白熱した議論の末王将に決定。ボリューム満点の昼食を済ませた後、工場へ伺い、90リットルの袋で10袋分頂いて帰ることが出来ました。翌日から頂いた材料を使える物と使えない物の仕分け、さらにそれらを色分けした後マット編みの作業に精を出しています。今回もご協力いただき本当にありがとうございました。（福留 真二）

CH清滝の家 寺川の家



十二支の「巳年」を「Wikipedia」で検索してみると『“巳”に通じ、陽盛の極、漸く陰に移ろうとする所』とあります。こんなに難しく書かれても私にはよく解りません。「垢抜ける」「一皮むける」という事のようにですが・・・今年も一年利用者さんと健やかに過ごせられる様に頑張りたいですね。

「ある日の出来事」コーナー

親の会よりチケットを斡旋して頂きまして、清滝の家・寺川の家合同で～アコム“みる”コンサート物語「星の王子さま」～に出掛けてきました。清滝の家・寺川の家合同で外出するのは珍しいですが…途中、昼食をレストランで済ませ会場へ。お知り合いもおられ和気あいあいとした中、開演の幕が開きました。途中あまりの音色のよさに居眠りをされる方などもおられましたが、美しい演奏と物語の照明効果で「星」をイメージした電飾が「キラキラ…☆」と会場の皆さんも「わぁ～」と声が上がったのが印象的でした。また、このような機会が有りましたら是非参加したいです。チケットを斡旋していただいた方々に感謝感謝です♪



（尾座 賢太）

今年もチャレンジ!!

忍丘作業所



10月から、忍丘作業所に柏井達哉さんが入りました。アシカやラッコなどの海の生き物や音楽にダンスも大好きで、歌もたくさん知っています。また、コップのラベル貼りも上手で、プールでの歩行や調理もがんばっています。笑顔がとても素敵な柏井さんです。



スポーツフェスタに参加しました。今回は、山田さんと田畑さんがボウリングに出場しました。1グループ5～8人で競うのですが、田畑さんが力投の末、3位で銅メダルでした。おめでとう!!

さらに、ウォーキングやお習字の活動も増えました。ウォーキングは、いきいきランド交野のウォーキングロードを30分間、各々のペースに合わせて歩いています。ゆったりとした散歩とは違い、“がんばって歩く”がテーマです。また、お習字は、ボランティアの先生に来ていただいています。まだ、始めたばかりなのですが、筆の持ち方や動かし方からご指導いただいています。こちらは、「字を書き写す」「まねる」がテーマでしょうか。3月の迷作展などで披露できるといいですね。

最後に、新しい年を迎え、今年もコツコツといろんなことにチャレンジしていきたいと思います。また、各々が各々らしく、輝ける一年になりますように…

本年も、一同よろしく願いいたします。

(川原 裕美)

いよいよ障害者総合支援法が施行 支援センターしのぶが丘

法が施行されます（一部平成26年4月1日施行）。当センターとしましては、支給決定の在り方が施行後3年を目途に検討され、特に知的障がい者・精神障がい者の特性に配慮した区分の制定にするとある事に注視しています。相談支援事業所の中には指定特定相談支援事業所としてサービス等利用計画を作成し、この支給決定プロセスに大きく関わるところもあります。

当センターは、現時点では指定特定相談支援事業は受託しておりませんが、指定特定相談支援事業所はお好きな事業所を選べますのでお住まいの市町村になくても市町村とご利用になりたい指定特定相談支援事業所が契約していれば利用する事は可能ですのでご心配なく。

その他馴染みの深いサービスで言いますと、移動支援事業についても新たに検討がなされる事になっています。障害者自立支援法施行後息つく暇なく取り扱いが変えられていった障がい福祉政策ですが、政情の不安定さも相まってまだしばらく不透明感が続きそうです。しかし、視界不良でも目を凝らして前に進んで行きたいと思います。

(渡辺 正樹)



堂々オープン☆ ~みなみの工房~

はじめまして、みなみの工房です。当事業所はなわて更生園の従たる事業所として、平成24年10月1日に新しく開所いたしました。現在は7名の利用者さんが元気いっぱいに通っており、ここの特色としまして、主に足腰が弱くなってきている方を対象としています。その為床は全面フラット、身障トイレも完備しており、作業スペースも十二分にあります。また南向きで入口は全面ガラス張りということもあり、工房内は光で溢れており、とても明るく暖かいです。



作業スペースでは大きなテーブルを囲んで日々、創作活動に励んでいます。まだまだスタートしたばかりで試行錯誤の繰り返しですが、主な活動内容はさをり織りや羊毛製品作り、ビーズ製品作りなどを中心に頑張っています。また、現在試験的にですが綿花から糸を紡ぐことに挑戦中で、これが軌道に乗れば、材料から手作りという完全ハンドメイドの作品になり、主力にするつもりで取り組んでいます。

作業スペースの他にはキッチンスペースも広くとっており、たまにですが調理実習してみんなで楽しくお料理を作っています。更にサロンスペースもあって日当たりがとてもよく、おもわず居眠りをしそうになってしまいますので、昼休憩のときにゆっくりとくつろいでお仕事で疲れた体を癒しています。



まだまだ生まれたてのヒヨコのようなみなみの工房ですが、どうぞよろしくお願いします。また、場所はなわて更生園から下ってJR四条畷駅に向かう道の途中にありますので、近くにお越しの際は気軽にお声かけください。

(田中 敏)

囑託医の先生が変わりました

平成24年11月から新たな囑託医として萱島駅近くのみやざきクリニックから宮崎寛史先生に来ていただくことになりました。

略歴

平成14年に香川大学（香川大学 医学部）をご卒業後、徳島大学の精神科に入局され、一般診療及び精神薬理の研修を受けられる。

その後、香川県立丸亀病院、徳島市立園瀬病院に出向。

平成19年来阪し、さわ病院で精神科救急の経験を、藍野病院で認知症の経験を、中畑医院でクリニックの経験を積まれる。

平成24年4月5日にみやざきクリニックを開院。

今後ともよろしくお願いします。



ナースのおはなし

急速に利用者様の肥満傾向と身体の衰えを感じます。特に一部の方に不安を感じます。此处に働かせて貰うようになって9年。なわて更生園から家に電話がない時でも、何もないかな、起こっていないかと不安に思うことがしばしばあります。最近では身体的に急変してないかなと心配になります。



つい先日、他の障がい施設を見学させていただきましたが本当に障がい福祉の法律や定員など思うような場所に移行できない現実がなわて更生園だけではない事に驚きました。法人の中で身体的な衰えも見ていけるような、1日も早くそれぞれ必要なサービスが受けられるような施設になればと思います。医者・看護師の確保・OT/PT・支援員・介護職員の確保・場所の確保などなど考えるとため息が出ますが、今後なわて更生園では保護者が望んでいる生活終末ケアを見据えて取り組んでいこうと思っています。

(福留 友子)



みんなも押そう！ ヤル気スイッチ！ ！管理栄養士正やんのレシピ

まだまだお正月気分でのんびりしてきたいのですが、そろそろヤル気スイッチON！にしないとなあ・・・ということで、今回はヤル気スイッチONにする時、もうちょっと頑張ろうという時、そしてよくがんばった！という時におすすめの食べ物、それはチョコレートです。

(正長 治)

チョコレートパウンドケーキ

板チョコ(ブラック)・・・1枚
バターかサラダ油・・・30g
ココア・・・・・・・・・・20g
砂糖・・・・・・・・・・10g
ホットケーキミックス(HM)・・・50g
卵・・・・・・・・・・1個
牛乳・・・・・・・・・・大2

- ① チョコレートとバターを湯せんで溶かす。
- ② ①にHM、ココア、砂糖を加えて泡だて器で混ぜる。
- ③ ②に卵と牛乳を加えて混ぜる
- ④ パウンド型に入れ180℃のオーブンで20～30分焼くとできあがり☆

I チョコレートの苦みはポリフェノールの味。ポリフェノールには血液をサラサラにする効果や癌を抑える効果があります。

II チョコレートの香りは、集中力を上げる香り。香りの成分は中枢神経に働きかけて集中力や注意力を上げる効果があります。

III 自律神経を調整する働きのアミノ酸。自律神経はヤル気と休憩の調節をしています。チョコレートに含まれているアミノ酸は脳を刺激して集中力、記憶力、思考力を高めてヤル気スイッチON効果があります。このアミノ酸の刺激はとってもマイルドなので休憩のためのリラックス効果もあります。いいことばかり紹介しましたが、チョコレートは高脂肪、高カロリーな食べ物なので食べ過ぎには気を付けましょう。

チョコレートの凄さ！！



ぜひ作ってみてください！



新人職員の「先輩教えてください」

Q. 障害程度区分について教えてください。



A. 障害程度区分の認定を経験された皆さん、ズバリどうでしたか？利用したいサービスを使えていますか？私を含め苦い経験をした人も多くいるのではないのでしょうか？障がい者総合支援法では区分について、障害の多様な特性その他心身状態に必要とされる標準的な支援度合を示す「障害支援区分」に改める、になっていますが、な、なんと平成26年の4月からなのです。ですから今の仕組みが不完全なものでも利用しなくてはなりません。じゃあ今からでも悪い点、少ししかない良い点を含め学習しましょう。今回は認定までの流れを復習しましょう。

- 1、申請→本人か保護者、代理もOKです。
- 2、訪問調査→調査員があなたの所へアセスメント調査にきます。全国統一の項目です。その他特記事項がありますので、必要な事はここで全て伝えましょう。
- 3、医師の意見書→主治医にお願いしましょう！市町村も紹介してくれます。
- 4、一次判定→調査結果を判定ソフトが入ったパソコンに入力、コンピューターが判定します。
- 5、二次判定→一次判定結果、医師意見書及び認定調査特記事項を揃え、審査会（合議体）判定を行います。審査会については条例や規則など市町村のHPをチェックしてみてください。
- 6、判定結果の通知→決定した区分で利用できるサービスも決まります。納得できない場合は不服申し立てができる事も知っておきましょう。

制度や仕組みは難しいものです。どんな事でもそうですが、普段から相談できる所を見つけておきましょう。まずはお近くの障害者支援センターなどを訪ねてみてください。必ずあなたの困った事への力になってくれます。

（木村 武志）

追悼

なわて更生園の開所以来、嘱託医を務めてくださっていた加護野洋二先生が平成24年、11月5日にお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

御礼の言葉（上原 治常務）

「加護野先生が緊急入院された。」との一報を受け、「亡くなられました。」の悲報が届けられるまでの数週間。ともかくも「生きていて！」の一言でした。出会いから22年。なわて更生園の嘱託医を快諾して頂き、まもなく「かごの教室」と称して年4回のペースの講義をしてくださり、また法人の機関紙に「ココロアタリー」のエッセイを連載して頂きました。更には嘱託医としての仕事を越え、精神疾患をかかえる幾件かの家族にその都度、適切なマネジメントを図って下さいました。

今にして思えばご自身のクリニック経営と、ライフワークとしての公・私の地域障がい者療育活動を推進しながらのお力添えであった事にただただお礼の言葉とてございません。

「ココロアタリー」絶筆の前回第63号で「・・・ゆっくりと亡くなった人々と心の会話をしてみたいものだ。私の時間も残り少なくなったので・・・」との予言めいた文章が頭をよぎります。通夜と葬儀での奥様のご挨拶で「主人はクリニック開業以来一度も休むことなく、毎日家族に挨拶をして出かけてくれました。」と語られました。「そうだ！」なわての来診も一度たりとも休診されることなく、いつも利用者一人ひとりの心身の症状に気をくばり接して下さいました。生前「僕に何かあっても迷惑はかけないようにしておくから」と二度程話しておられました。

先生、本当にお世話になりました。これからは天国でたのしき人たちとゆっくりお話を楽しんで下さい。

合掌



【略歴】

昭和26年、大阪府中央区（旧東区）船場に生まれる。関西医科大学医学部卒業。同精神神経科研究医員。同病院助手。同病院講師を経て、加護野神経クリニック院長として勤務。平成2年10月より「なわて更生園」嘱託医に就任。

御礼

伊勢屋様 滝木間区自治会様 亀井輝穎様 石原欽子様 小野錦司様 建部幸代様
杉山志津子様 北田節子様 田畑美和子様 中川健一様 高橋歯科医院高橋敏広様
木岡政一様 隆光学園様 社会福祉法人青山会様 NPO法人リバティ・のぞみ様
武田トシエ様 マルキヨ商店様 四條畷荘様 藤川朗様 田丸忠義様
滝木間老人会様 畑中老人クラブ様 権現の滝万谷信裕様 株式会社新木本住宅様
株式会社宮崎建設様 株式会社ガル設計代表取締役樽井茂和様 株式会社三共空調様
濱融様 四條畷遊技業組合様 蔀屋地区福祉委員会様 立石宏様 築山様
大東市老人クラブ連合女性リーダー様 蔀屋地区婦人部様
畑中老人クラブ様 蔀屋ゲートボール同好会様

人事

ボランティア御礼

ボランティアセブン様 出口明日香様 田川亜里沙様
杉本成葉様 散髪ボランティア「山の会」様
和泉美咲様 和泉彩様 今堀智恵様 武井美由紀様
安藤新様 森文彰様 出羽恭子様 高田知佳子様
高田健人様 高田健治様 小野錦司様 脇田千鶴様
竹内久美子様 神谷恵子様 濱口裕二様 山羽邦子様
寺脇様 小川様 長瀬様 焼田様 伊藤様 栄様
滝木間婦人会様

ボランティア大募集!!

- ・一緒にお出かけしませんか? ・一緒にお仕事しませんか?
- ・一緒に旅行にいきませんか?

※利用者の方たちと楽しく過ごしていただける方を募集しています。
興味のある方はお気軽にご連絡下さい。

連絡先: なわて更生園 松浦 (TEL: 072-876-3334)

迷作展のお知らせ

日程: 平成25年3月20日(水)~3月24日(日)

場所: ガレリア・ロッソ・イケダヤ

(四條畷神社参道池田屋にて)

☆利用者さんたちの作品展示会です

連絡先: なわて更生園 (矢口)

TEL: 072-876-3334



四條畷学園様より、ボランティア基金を通じて10万円の寄付を頂きました。そのお金でみなみの工房に「花壇」を作らせていただきました。いろいろなお花をみんなで育てたいと思います。

ありがとうございます

【入職】

大柿 風央	なわて更生園	7月1日付
宮本 由美子	なわて更生園 (厨房)	7月17日付
陳 玉霞	なわて更生園	8月16日付
皆川 由美	なわて更生園	10月1日付
坂本 博	なわて更生園	10月23日付
生瀬 淳子	忍丘作業所	10月29日付
高野 由利子	ケアホーム	8月1日付
藤原 美幸	ケアホーム	8月1日付
長島 真紀子	ケアホーム	9月1日付
田中 敬子	津の辺 (厨房)	9月11日付
橘 由紀子	津の辺	10月10日付

【離職】

川淵 信子	ケアホーム	7月31日付
-------	-------	--------

【異動】

田中 敏	なわて更生園→みなみの工房	10月1日付
桑原 公子	なわて更生園→蔀屋作業所	10月1日付
横川 恭子	津の辺→みなみの工房	10月1日付
平尾 恵子	蔀屋作業所→みなみの工房	10月1日付

【訃報】

なわて更生園、木村美香さんの御祖母である木村静子様が12月1日にご逝去 (享年78歳) されました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

社会福祉法人 四条啜福社会を支援するための 「賛助会員」 入会のお願い

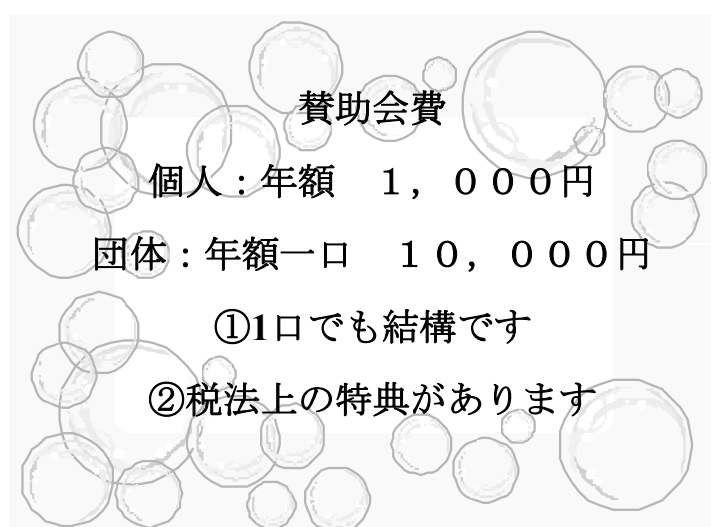
四条啜福社会は平成2年3月大阪府知事の認可を受け、知的障がい者の育成を目的として、社会福祉事業に理解ある人達や保護者によって設立されました。

今、障がい者問題は、障がい者を保護育成する時代から、社会の構成員として共に地域生活ができるよう福祉サービスの推進が求められる時代となってまいりました。

しかしながら知的障がい者が安心して生活が送れる地域社会への実現にはさらになお多くの方々の御協力、御支援が必要でございます。

つきましては、皆様方には、知的障がい者の現状をご理解いただき本法人活動に、賛助会員として御支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この会費は、「寄附金」として、本法人の経営する第一種および第二種社会福祉事業に使用させていただきます。



『賛助会員』 加入の御礼及び協力者一覧

平成24年7月1日から平成24年10月31日までに賛助会員に賛同して下さった方は12名、総額費は11万2千円でした。ありがとうございました。

小山トシエ様 北田 節子様 吉田 進様 建部 幸代様
池田テツ子 竹村 和枝様 本間 寛治様 兼松 茂様
藤川 朗様 三栄商事株式会社様 大東コスモス福祉会様
アイサポート株式会社様 (順不同)

支援スタッフ募集 知的障がい者への理解のある方!!

支援員 年令35歳迄 長期勤続によるキャリア形成を図るための若年者等の募集（3号のイ） 要原付免許 勤務地： なわて更生園(四條畷市南野2463)	正 月給／205,420円～ (夜勤手当4,000円/4回・処遇改善手当含む) (近辺居住の世帯主に限り住宅手当20,000円支給) (試用期間3ヶ月) 女性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、女性の方を希望します。	7:00～15:30 9:00～18:00 13:00～21:45 シフト制(夜勤有)
看護師 年令45歳迄 長期勤続によるキャリア形成を図るための若年者等の募集（3号のイ） 要普通自動車免許 勤務地： なわて更生園(四條畷市南野2463)	正 月給／227,460円～ (経験考慮します) (近辺居住の世帯主に限り住宅手当20,000円支給) 利用者の健康管理、通院介助など	9:00～17:45
支援員 勤務地： なわて更生園(四條畷市南野2463)	時給／910円～ 女性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、女性の方を希望します。	9:00～17:45
支援員 勤務地： 津の辺（大東市南津の辺町1-43）	時給／910円～ 男性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、男性の方を希望します。	9:00～17:45
世話人 勤務地：（大東市寺川）	一泊／10,000円 利用者の身辺援助、食事提供が主な仕事です。	16:00～翌10:00 (仮眠有)

【待遇】各種社会保険、賞与年2回、有給休暇有、交通費支給（上限有り）

【応募】まずは下記までお問い合わせ下さい

社会福祉法人 四條畷福祉会 ☎072 - 876 - 3334

『編集後記』

今回からレイアウトも変わり、今までとは違った印象の機関紙になったのではないのでしょうか。今年も色々な話題をお届けしたいと思っていますので、よろしくお願いします。（編集担当 藤田）

【短期入所利用状況】※延べ人数（平成24年7月1日～平成24年10月31日）

利用者数(なわて更生園)	男性：320名	女性：284名
【日中一時支援】 ※延べ人数（平成24年7月1日～平成24年10月31日）		
利用者数(なわて更生園)	男性：65名	女性：36名
利用者数(津の辺)	男性：21名	女性：86名